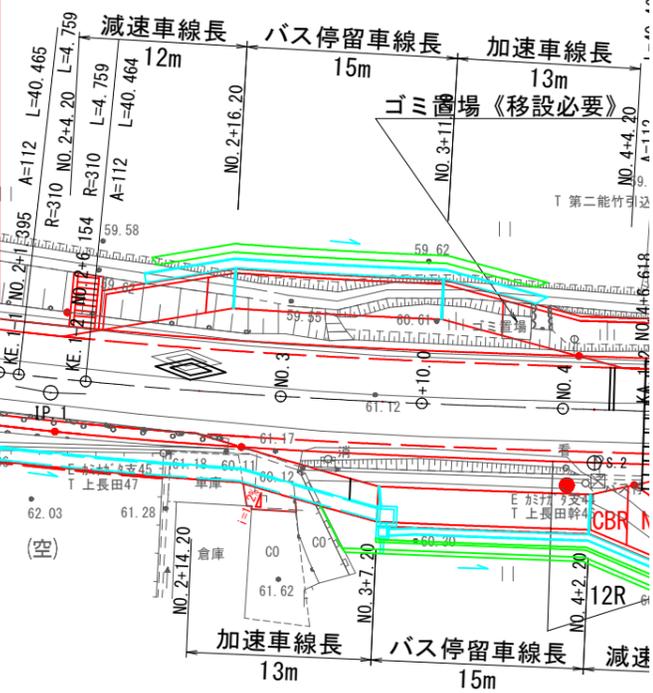
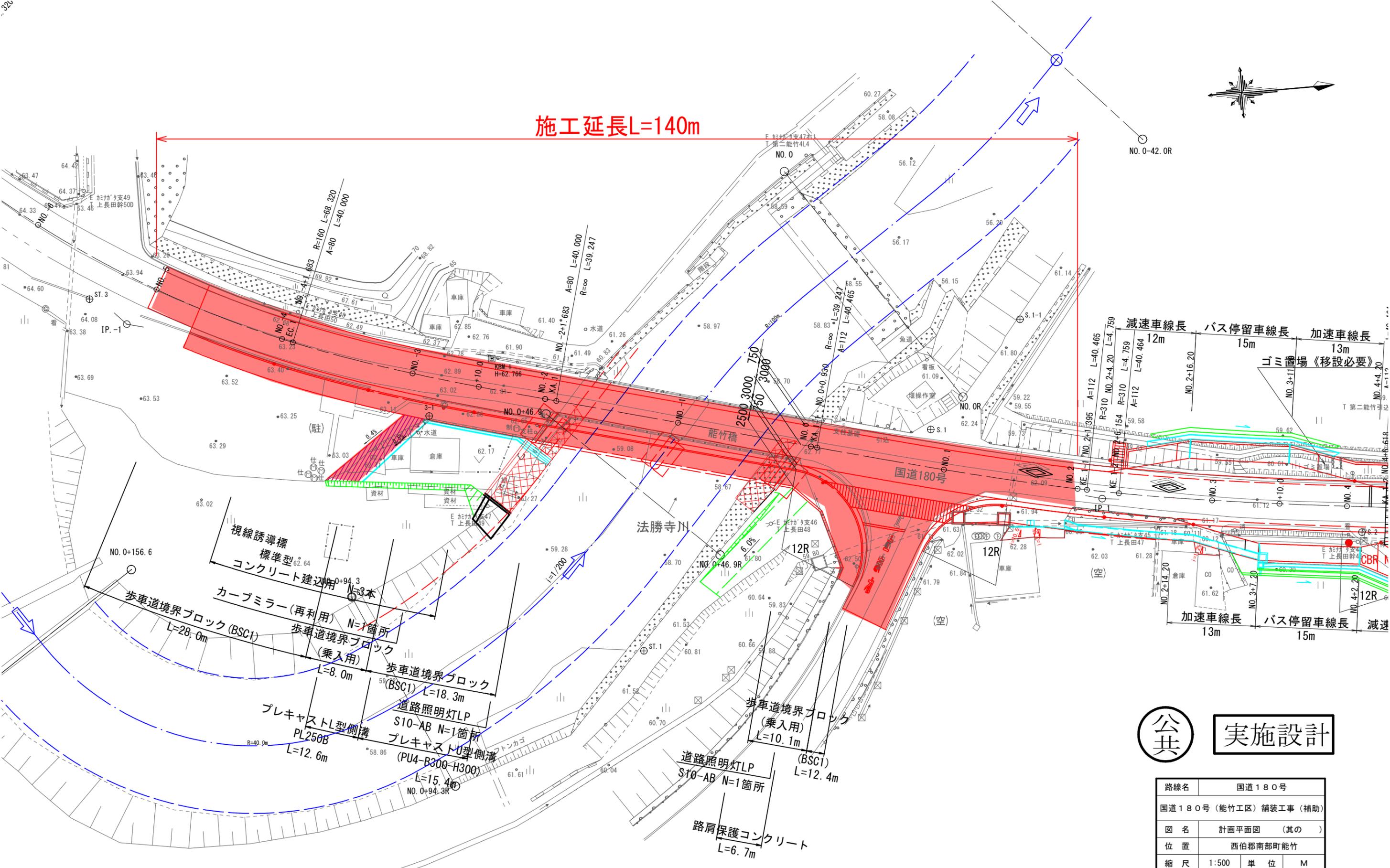




施工延長L=140m



視線誘導標
標準型
コンクリート建込用
N=3本

カーブミラー(再利用)
N=1箇所

歩車道境界ブロック(BSC1)
L=28.0m

歩車道境界ブロック
(乗入用)
L=8.0m

歩車道境界ブロック
(BSC1) L=18.3m

道路照明灯LP
S10-AB N=1箇所

プレキャストL型側溝
PL250B
L=12.6m

プレキャストU型側溝
(PU4-B300-H300)
L=15.4m

歩車道境界ブロック
(乗入用)
L=10.1m

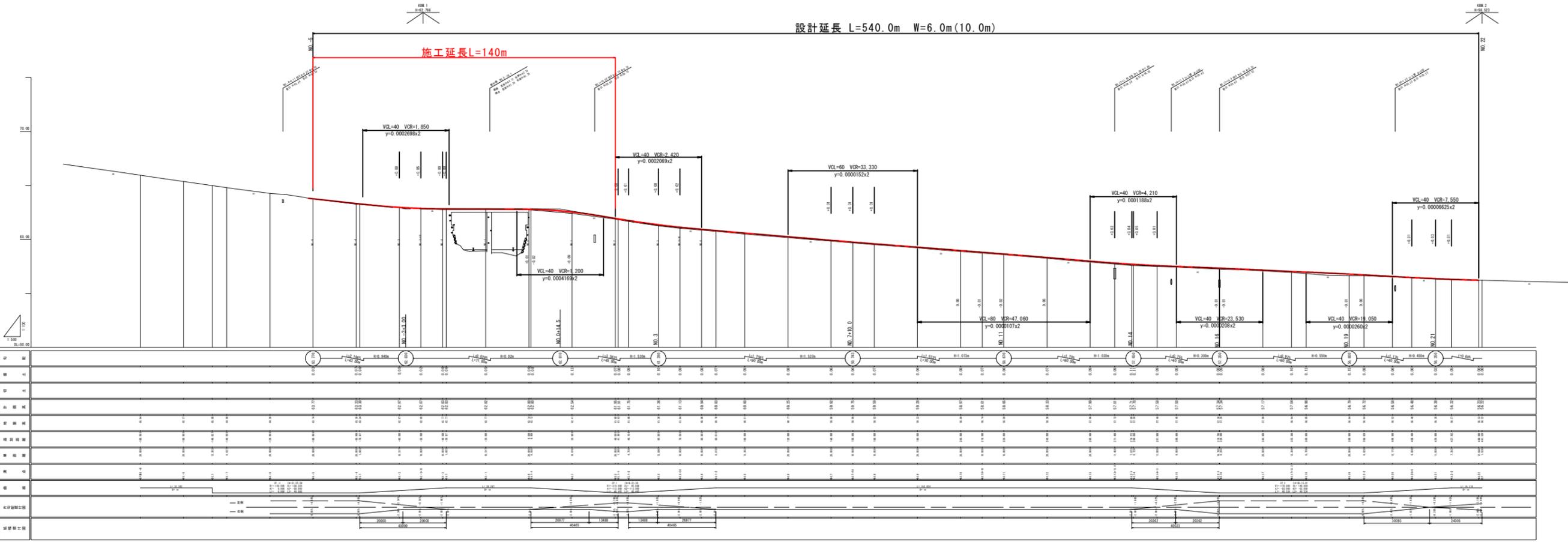
道路照明灯LP
S10-AB N=1箇所
L=12.4m

路肩保護コンクリート
L=6.7m

公共 実施設計

路線名	国道180号		
国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)			
図名	計画平面図(其の)		
位置	西伯郡南部町能竹		
縮尺	1:500	単位	M
図号	全13葉中の内1		
令和6年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

設計延長 L=540.0m W=6.0m(10.0m)



実施設計

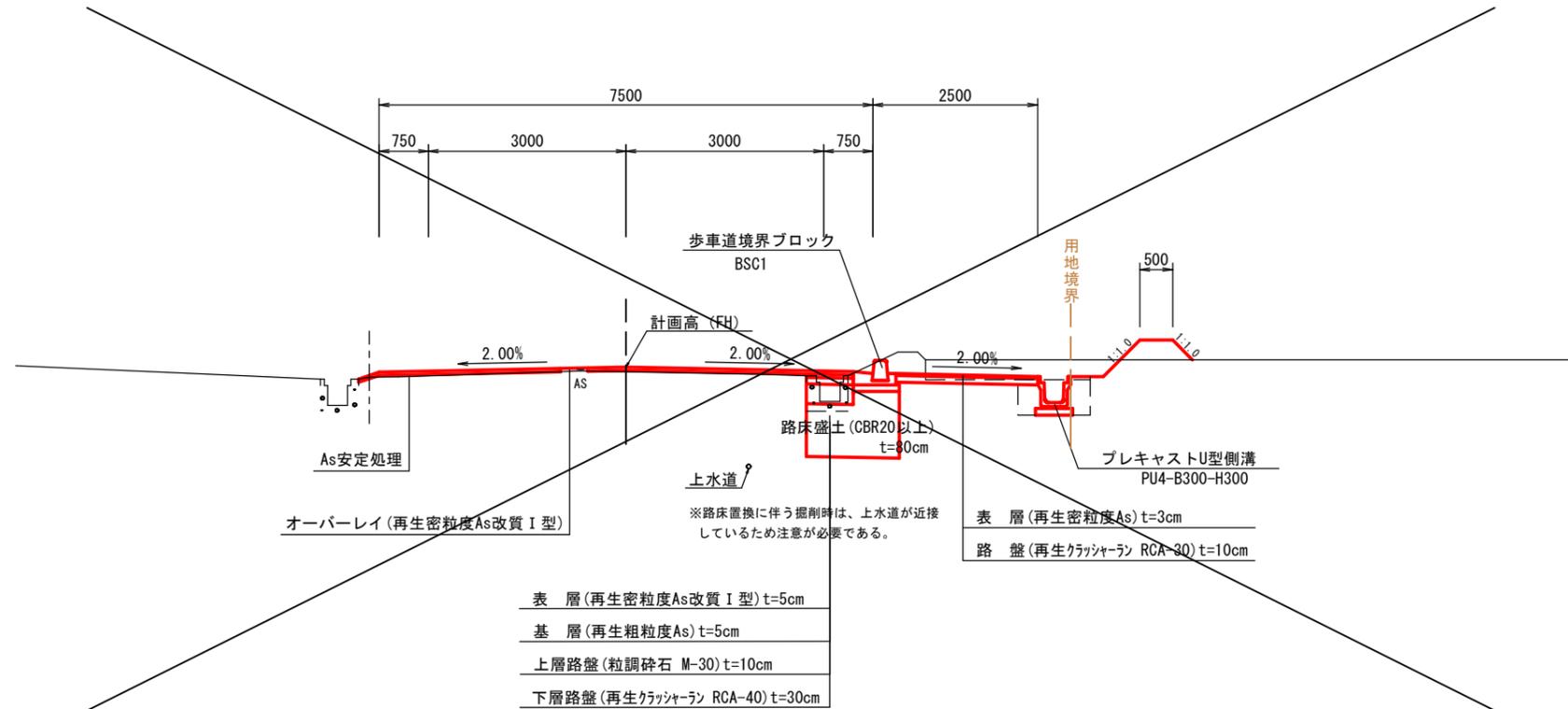
原簿名	国道180号
区画名	国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)
図名	縦断面図(其の)
位置	西伯郡有明町能竹
縮尺	縦断 1:100 単位 M
図号	全 13 葉中の内 2
令和 6 年度施工	鳥取県
西伯総合事務所 米子土木整備局	

図(No. 5) ~ 図(No. 22) 1/566

標準断面図(1)

S=1:50

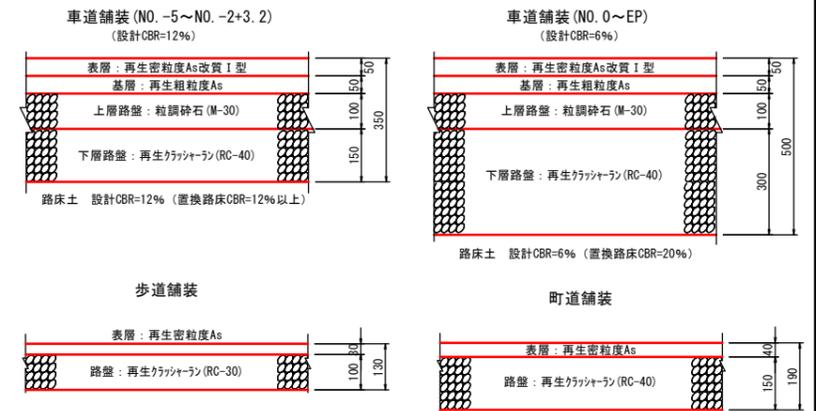
NO.12付近



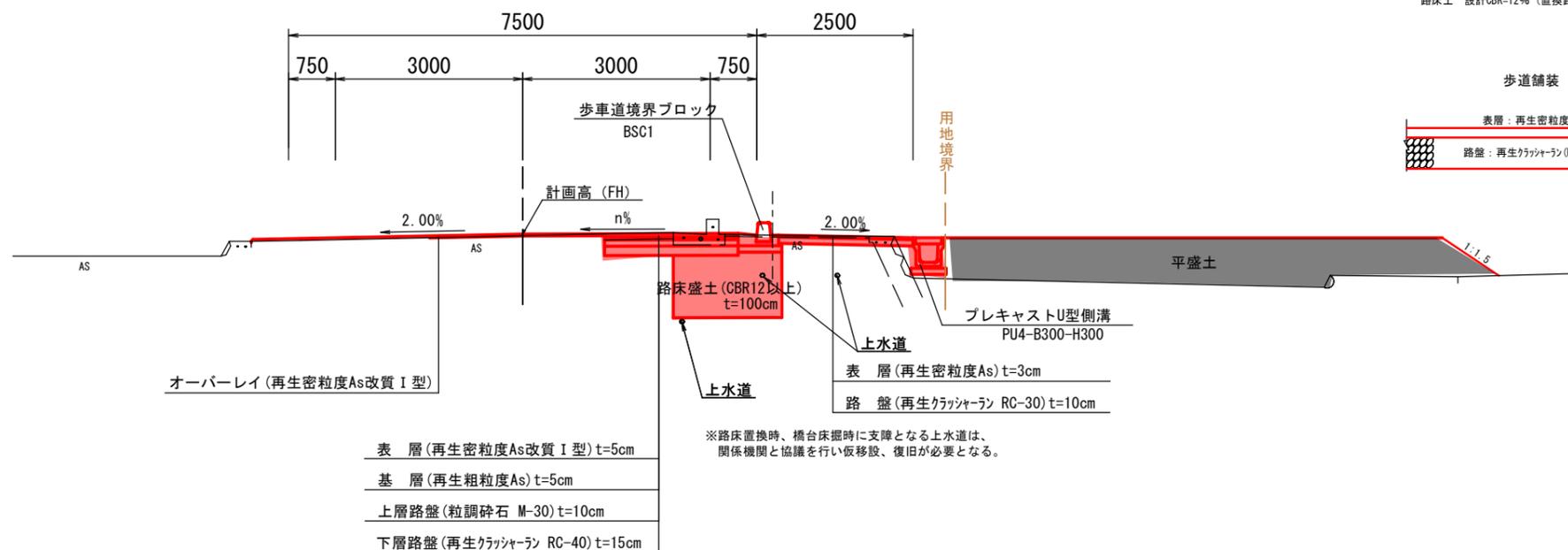
設計条件		
設計基準項目	基準目標値	採用値
道路規格	第3種 3級	
幅員構成		
設計速度	50 km/h	
最小曲線半径	100 m	170 m
最小曲線長	80 m	88.10 m
緩和区間長	40 m	40.47 m
視距	55 m	55 m以上
最急縦断勾配	6.0 %	3.33 %
最小縦断	凸型 800 m	1,500 m
凹型 700 m	2,470 m	
最小縦断曲線長	40 m	40 m
最大片勾配	6.0 %	6.0 %
合成勾配	11.5 %	6.1 %

舗装計画		
設計基準項目	基準目標値	採用値
設計の信頼性	90% (設計期間10年)	
交通量の区分	N5 (B交通)	
	250以上1,000未満 (台/日・方向)	
設計CBR	6 %	
T _A	21 cm	21.00cm
合計厚	50 cm	
舗装構成層	等価換算係数	厚さ 換算厚
表層	1.00	5 5.00
基層	1.00	5 5.00
上層路盤	0.35	10 3.50
下層路盤	0.25	30 7.50
計		50 cm 21.00cm

舗装構成 S=1:10



NO. -3+10.0付近

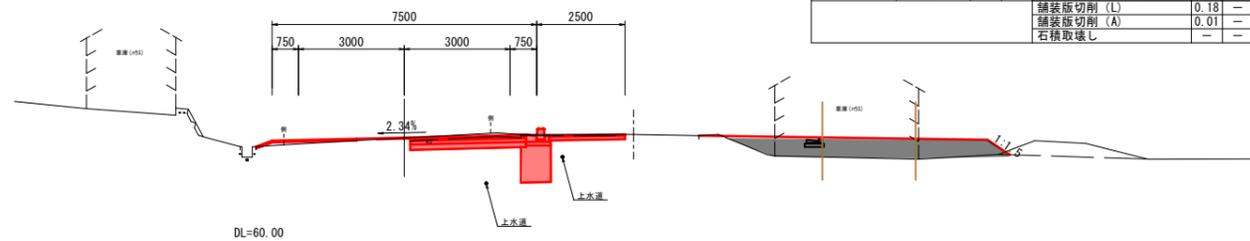


路線名	国道180号
国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)	
図名	標準断面図(1)
位置	西伯郡南部町能竹
縮尺	1:50 単位 M,MM
図号	全13葉中の内 3
令和6年度施工	鳥取県
西部総合事務所 米子県土整備局	

D=10.000

NO.-3

GH=62.97
FH=62.97

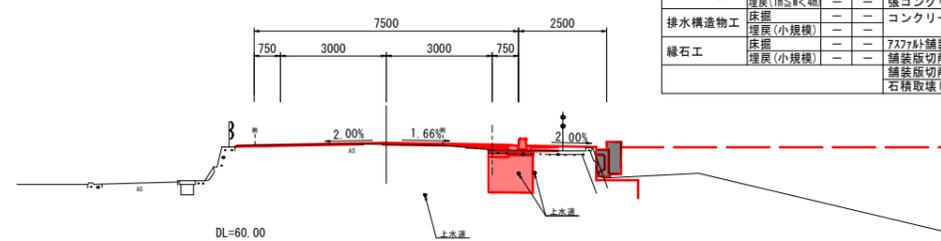


細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	2.86	3.29
オープン掘削	-	2.3	基層	-	3.29
積土掘削	-	-	上層路盤	-	3.29
	W<2.5	-	下層路盤	-	3.29
路床盛土	2.5≤W<4.0	-	オーバーレイ部	-	-
	W≥4.0	-	車道舗装	表層(L)	1.35
	W<2.5	-		表層(A)	0.04
路体盛土	2.5≤W<4.0	-		基層(L)	2.68
	W≥4.0	-		基層(A)	0.11
駐評盛土	W<2.5	-		上層路盤(L)	-
法面整形工(切土部)	-	-		上層路盤(A)	-
法面整形工(盛土部)	-	-		表層	-
擁壁工	床掘	-	路肩舗装	路盤	-
	埋戻(小規模)	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-	歩道舗装	路盤	-
ブロック積工	床掘	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-		張コンクリート	-
排水構築物工	床掘	-		コンクリート	無筋
	埋戻(小規模)	-		取壊し	鉄筋
縁石工	床掘	-		7x7x7t舗装版取壊し	t=10cm
	埋戻(小規模)	-		舗装版切削(L)	0.18
		-		舗装版切削(A)	0.01
		-		石積取壊し	-

D=20.000

NO.-2

GH=62.77
FH=62.83

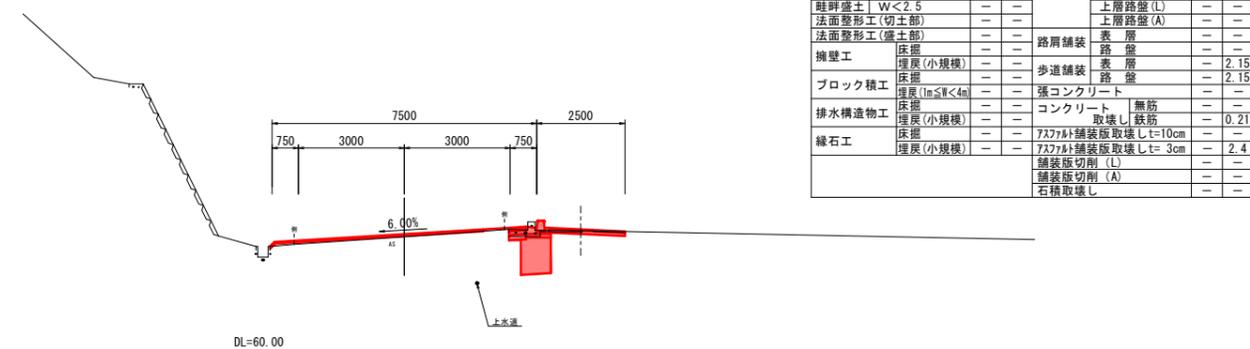


細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	0.09	3.45
オープン掘削	-	-	基層	-	1.18
積土掘削	-	-	上層路盤	-	0.55
	W<2.5	-	下層路盤	-	0.55
路床盛土	2.5≤W<4.0	-	オーバーレイ部	-	-
	W≥4.0	-	車道舗装	表層(L)	4.19
	W<2.5	-		表層(A)	0.13
路体盛土	2.5≤W<4.0	-		基層(L)	-
	W≥4.0	-		基層(A)	-
駐評盛土	W<2.5	-		上層路盤(L)	-
法面整形工(切土部)	-	-		上層路盤(A)	-
法面整形工(盛土部)	-	-		表層	-
擁壁工	床掘	-	路肩舗装	路盤	-
	埋戻(小規模)	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-	歩道舗装	路盤	-
ブロック積工	床掘	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-		張コンクリート	-
排水構築物工	床掘	-		コンクリート	無筋
	埋戻(小規模)	-		取壊し	鉄筋
縁石工	床掘	-		7x7x7t舗装版取壊し	t=10cm
	埋戻(小規模)	-		舗装版切削(L)	3.63
		-		舗装版切削(A)	0.08
		-		石積取壊し	-

D=20.000

NO.-4

GH=63.26
FH=63.33

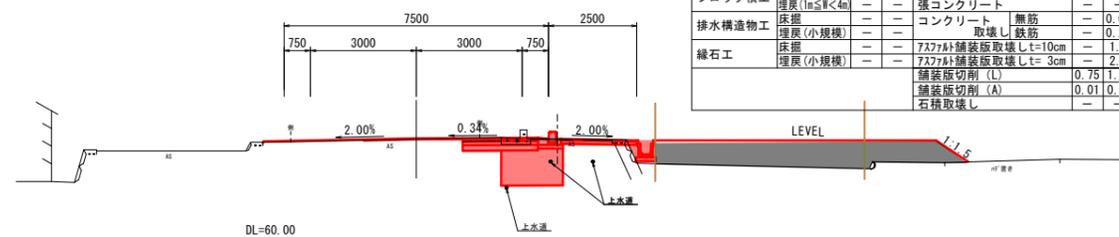


細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	3.82	2.73
オープン掘削	-	1.1	基層	-	0.49
積土掘削	-	-	上層路盤	-	0.49
	W<2.5	-	下層路盤	-	0.49
路床盛土	2.5≤W<4.0	-	オーバーレイ部	-	-
	W≥4.0	-	車道舗装	表層(L)	0.72
	W<2.5	-		表層(A)	0.03
路体盛土	2.5≤W<4.0	-		基層(L)	3.74
	W≥4.0	-		基層(A)	0.16
駐評盛土	W<2.5	-		上層路盤(L)	0.03
法面整形工(切土部)	-	-		上層路盤(A)	-
法面整形工(盛土部)	-	-		表層	-
擁壁工	床掘	-	路肩舗装	路盤	-
	埋戻(小規模)	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-	歩道舗装	路盤	-
ブロック積工	床掘	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-		張コンクリート	-
排水構築物工	床掘	-		コンクリート	無筋
	埋戻(小規模)	-		取壊し	鉄筋
縁石工	床掘	-		7x7x7t舗装版取壊し	t=10cm
	埋戻(小規模)	-		舗装版切削(L)	0.21
		-		舗装版切削(A)	-
		-		石積取壊し	-

D=10.000

NO.-3+10.0

GH=62.85
FH=62.87

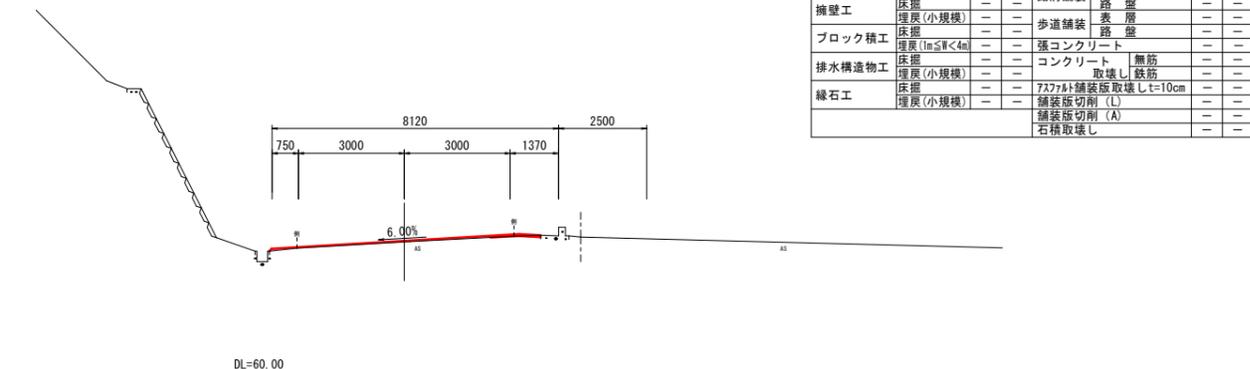


細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	-	2.14
オープン掘削	-	2.6	基層	-	2.14
積土掘削	-	-	上層路盤	-	2.14
	W<2.5	-	下層路盤	-	2.14
路床盛土	2.5≤W<4.0	-	オーバーレイ部	-	-
	W≥4.0	-	車道舗装	表層(L)	4.35
	W<2.5	-		表層(A)	0.13
路体盛土	2.5≤W<4.0	-		基層(L)	-
	W≥4.0	-		基層(A)	-
駐評盛土	W<2.5	-		上層路盤(L)	-
法面整形工(切土部)	-	-		上層路盤(A)	-
法面整形工(盛土部)	-	-		表層	-
擁壁工	床掘	-	路肩舗装	路盤	-
	埋戻(小規模)	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-	歩道舗装	路盤	-
ブロック積工	床掘	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-		張コンクリート	-
排水構築物工	床掘	-		コンクリート	無筋
	埋戻(小規模)	-		取壊し	鉄筋
縁石工	床掘	-		7x7x7t舗装版取壊し	t=10cm
	埋戻(小規模)	-		舗装版切削(L)	0.75
		-		舗装版切削(A)	1.31
		-		石積取壊し	-

D=20.000

NO.-5

GH=63.74
FH=63.77



細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	-	-
オープン掘削	-	-	基層	-	-
積土掘削	-	-	上層路盤	-	-
	W<2.5	-	下層路盤	-	-
路床盛土	2.5≤W<4.0	-	オーバーレイ部	-	-
	W≥4.0	-	車道舗装	表層(L)	3.83
	W<2.5	-		表層(A)	0.12
路体盛土	2.5≤W<4.0	-		基層(L)	-
	W≥4.0	-		基層(A)	-
駐評盛土	W<2.5	-		上層路盤(L)	-
法面整形工(切土部)	-	-		上層路盤(A)	-
法面整形工(盛土部)	-	-		表層	-
擁壁工	床掘	-	路肩舗装	路盤	-
	埋戻(小規模)	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-	歩道舗装	路盤	-
ブロック積工	床掘	-		表層	-
	埋戻(1m≤W<4m)	-		張コンクリート	-
排水構築物工	床掘	-		コンクリート	無筋
	埋戻(小規模)	-		取壊し	鉄筋
縁石工	床掘	-		7x7x7t舗装版取壊し	t=10cm
	埋戻(小規模)	-		舗装版切削(L)	-
		-		舗装版切削(A)	-
		-		石積取壊し	-

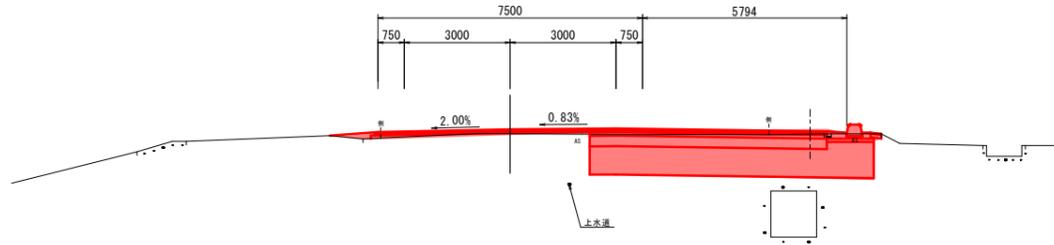
※路床置換時、橋台床掘時に支障となる上水道は、関係機関と協議を行い仮移設、復旧が必要となる。

公共 実施設計

路線名	国道180号
国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)	
図名	横断面図(其の1)
位置	西伯郡南部町能竹
縮尺	1:100
単位	M、MM
図号	全13葉中の内4
令和6年度施工	鳥取県
西部総合事務所	米子県土整備局

D=20.000

NO. 1
GH=62.41
FH=62.54

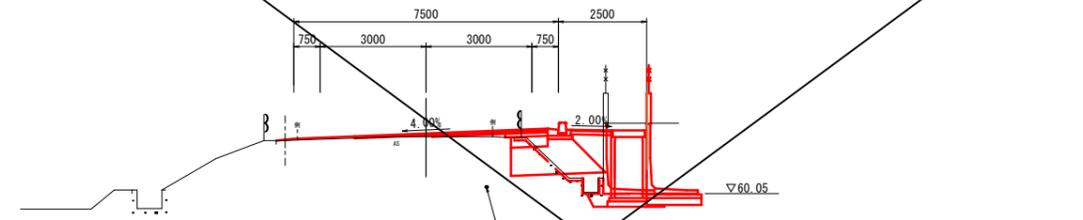


細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	3.75	-
オープン掘削	-	3.4	基層	3.85	-
耕土掘削	-	-	上層路盤	-	-
			下層路盤	-	-
路床盛土	W<2.5	-	オーバーレイ部	-	-
	2.5≤W<4.0	-	表層(L)	-	-
	W≥4.0	2.6	表層(A)	-	-
路体盛土	2.5≤W<4.0	-	基層(L)	-	-
	W≥4.0	-	基層(A)	-	-
畦畔盛土	W<2.5	-	上層路盤(L)	3.95	-
法面整形工(切土部)	-	-	上層路盤(A)	0.13	-
法面整形工(盛土部)	-	-	表層	-	-
擁壁工	床掘	-	路盤	-	-
	埋戻(小規模)	-	表層	-	-
ブロック積工	床掘	-	歩道舗装	-	-
	埋戻(1m≤L<4m)	-	路盤	-	-
排水構築物工	床掘	-	コンクリート	無筋	-
	埋戻(小規模)	-	取壊し	鉄筋	-
縁石工	床掘	-	7x7x7舗装版取壊し	t=10cm	-
	埋戻(小規模)	-	舗装版切削(L)	-	-
			舗装版切削(A)	-	-
			石積取壊し	-	-

※右側数量は別紙計算書

D=13.846

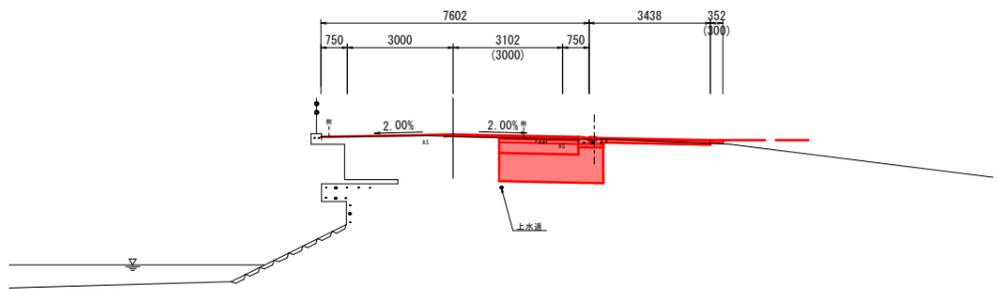
KE. 1-2 (NO. 2+6. 154)
GH=61.66
FH=61.75



細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	2.02	3.45
オープン掘削	-	0.9	基層	-	3.28
耕土掘削	-	-	上層路盤	-	1.21
			下層路盤	-	1.05
路床盛土	W<2.5	-	オーバーレイ部	-	-
	2.5≤W<4.0	-	表層(L)	2.23	-
	W≥4.0	1.5	表層(A)	0.09	-
路体盛土	2.5≤W<4.0	-	基層(L)	2.02	0.18
	W≥4.0	-	基層(A)	0.03	0.01
畦畔盛土	W<2.5	-	上層路盤(L)	-	2.07
法面整形工(切土部)	-	-	上層路盤(A)	-	0.09
法面整形工(盛土部)	-	-	下層路盤(L)	-	0.16
擁壁工	床掘	-	下層路盤(A)	-	0.00
	埋戻(小規模)	-	表層	-	-
ブロック積工	床掘	-	路盤	-	-
	埋戻(1m≤L<4m)	-	表層	-	1.14
排水構築物工	床掘	-	歩道舗装	-	1.14
	埋戻(小規模)	-	路盤	-	-
縁石工	床掘	-	強コンクリート	-	-
	埋戻(小規模)	-	取壊し	無筋	0.18
			コンクリート	鉄筋	0.05
			7x7x7舗装版取壊し	t=10cm	0.1
			舗装版切削(L)	-	-
			舗装版切削(A)	-	-
			石積取壊し	-	-

D=20.000

NO. 0
GH=62.74
FH=62.80

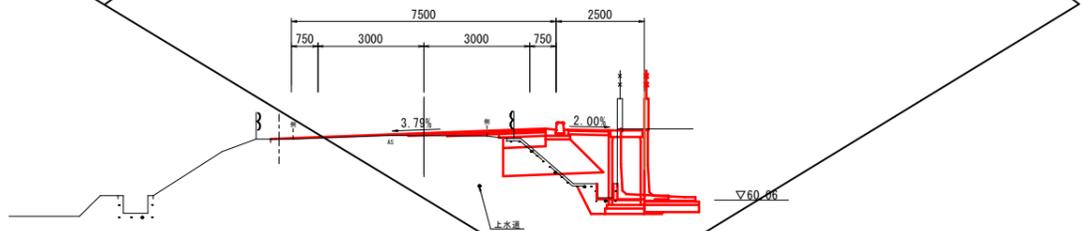


細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	0.24	-
オープン掘削	-	-	基層	-	-
耕土掘削	-	-	上層路盤	-	-
			下層路盤	-	-
路床盛土	W<2.5	-	オーバーレイ部	-	-
	2.5≤W<4.0	-	表層(L)	3.29	-
	W≥4.0	-	表層(A)	0.06	-
路体盛土	2.5≤W<4.0	-	基層(L)	-	-
	W≥4.0	-	基層(A)	-	-
畦畔盛土	W<2.5	-	上層路盤(L)	-	-
法面整形工(切土部)	-	-	上層路盤(A)	-	-
法面整形工(盛土部)	-	-	表層	-	-
擁壁工	床掘	-	路盤	-	-
	埋戻(小規模)	-	表層	-	-
ブロック積工	床掘	-	歩道舗装	-	-
	埋戻(1m≤L<4m)	-	路盤	-	-
排水構築物工	床掘	-	コンクリート	無筋	-
	埋戻(小規模)	-	取壊し	鉄筋	-
縁石工	床掘	-	7x7x7舗装版取壊し	t=10cm	-
	埋戻(小規模)	-	舗装版切削(L)	-	-
			舗装版切削(A)	-	-
			石積取壊し	-	-

※右側数量は別紙計算書

D=6.154

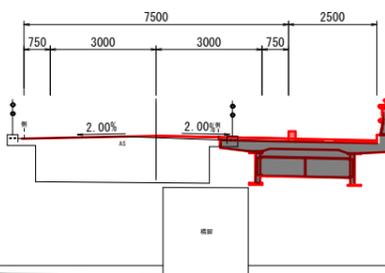
NO. 2
GH=61.88
FH=61.95



細別・区分	左側	右側	細別・区分	左側	右側
片切掘削	-	-	表層	0.44	3.45
オープン掘削	-	1.0	基層	-	2.78
耕土掘削	-	-	上層路盤	-	1.32
			下層路盤	-	1.20
路床盛土	W<2.5	-	オーバーレイ部	-	-
	2.5≤W<4.0	-	表層(L)	3.91	-
	W≥4.0	-	表層(A)	0.10	-
路体盛土	2.5≤W<4.0	-	基層(L)	0.44	0.67
	W≥4.0	-	基層(A)	0.01	0.02
畦畔盛土	W<2.5	-	上層路盤(L)	-	1.46
法面整形工(切土部)	-	-	上層路盤(A)	-	0.05
法面整形工(盛土部)	-	-	表層	-	-
擁壁工	床掘	-	路盤	-	-
	埋戻(小規模)	-	表層	-	1.14
ブロック積工	床掘	-	歩道舗装	-	1.14
	埋戻(1m≤L<4m)	-	路盤	-	-
排水構築物工	床掘	-	強コンクリート	-	-
	埋戻(小規模)	-	取壊し	無筋	0.22
			コンクリート	鉄筋	0.05
縁石工	床掘	-	7x7x7舗装版取壊し	t=10cm	0.1
	埋戻(小規模)	-	舗装版切削(L)	-	-
			舗装版切削(A)	-	-
			石積取壊し	-	-

D=20.000

NO. -1
GH=62.77
FH=62.82



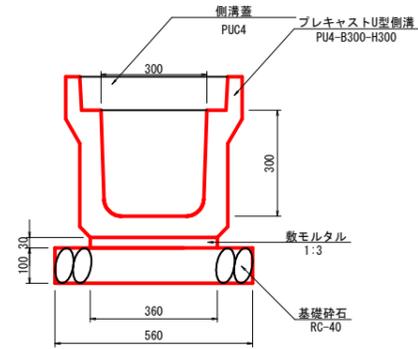
※・路床置換に伴う掘削時は、上水道が近接しているため注意が必要である。
 ・路床置換時、橋台掘削時に支障となる上水道は、関係機関と協議を行い仮移設、復旧が必要となる。

公共 実施設計

路線名	国道180号
国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)	
図名	横断面図 (其の2)
位置	西伯郡南部町能竹
縮尺	1:100
単位	M, MM
図号	全13葉中の内5
令和6年度施工	鳥取県
西部総合事務所 米子県土整備局	

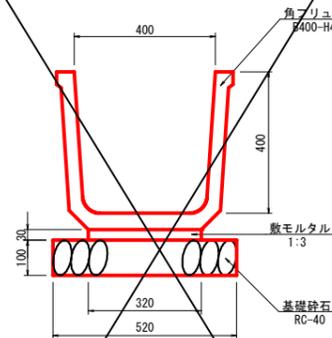
構造図 1

プレキャストU型側溝 S=1:10
PU4-B300-H300



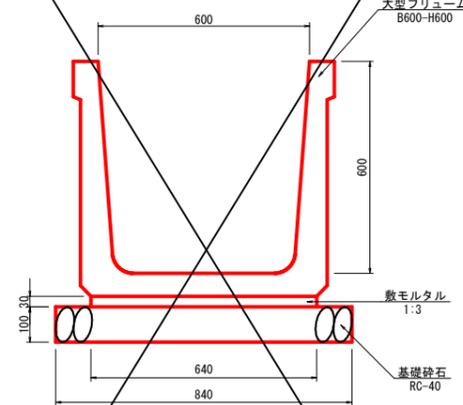
プレキャストU型側溝 (PU4-B300-H300) 10m当り数量表				
名称	規格	単位	計算式	数量
プレキャストU型側溝	300A	個	鳥取県小構造物標準設計図集参照	5.000
敷モルタル	1:3	m ³	- " -	0.108
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	- " -	5.600

角フリーム S=1:10
FS-400



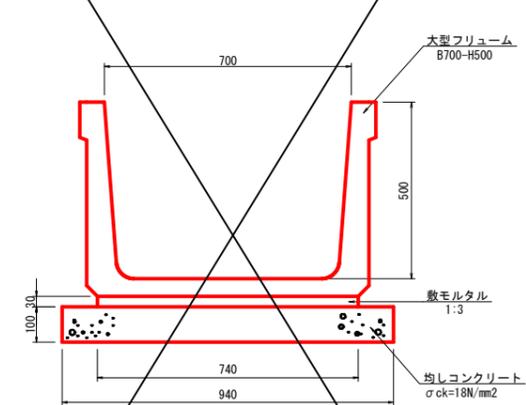
角フリーム (FS-400) 10m当り数量表				
名称	規格	単位	計算式	数量
角フリーム	B400-H400	個	鳥取県小構造物標準設計図集参照	5.000
敷モルタル	1:3	m ³	- " -	0.096
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	- " -	5.200

大型フリーム S=1:10
B600-H600



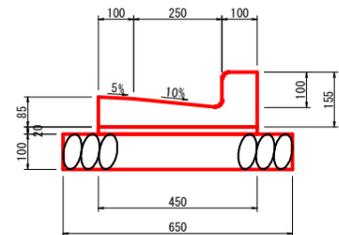
大型フリーム (B600-H600) 10m当り数量表				
名称	規格	単位	計算式	数量
大型フリーム	B600-H600	個	10.0/2.0	5.000
敷モルタル	1:3	m ³	0.64 × 0.03 × 10.0	0.192
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	0.84 × 10.0	8.400

大型フリーム S=1:10
B700-H500



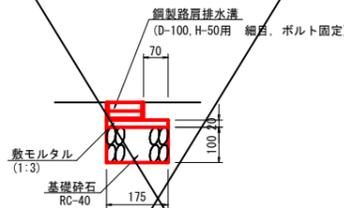
大型フリーム (B700-H500) 10m当り数量表				
名称	規格	単位	計算式	数量
大型フリーム	B700-H500	個	10.0/2.0	5.000
敷モルタル	1:3	m ³	0.74 × 0.03 × 10.0	0.222
均しコンクリート	σck=18N/mm ²	m ²	0.94 × 0.10 × 10.0	0.940
均しコンクリート型枠		m ²	2 × 0.10 × 10	2.000

プレキャストL型側溝 S=1:10
PL-250B



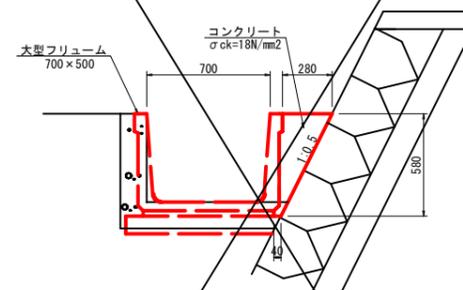
プレキャストL型側溝 (PL-250B) 10m当り数量表				
名称	規格	単位	計算式	数量
プレキャストL型側溝	PL-250B	個	鳥取県小構造物標準設計図集参照	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	- " -	0.135
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	- " -	6.500

鋼製排水溝 S=1:10



鋼製排水溝 10m当り数量表				
名称	規格	単位	計算式	数量
鋼製排水溝	D-100, H-50用 細目, ボルト固定	m		10.000
敷モルタル	1:3	m ³	0.175 × 0.02 × 10.0	0.035
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	0.175 × 10.0	1.750

水路間詰工 S=1:20



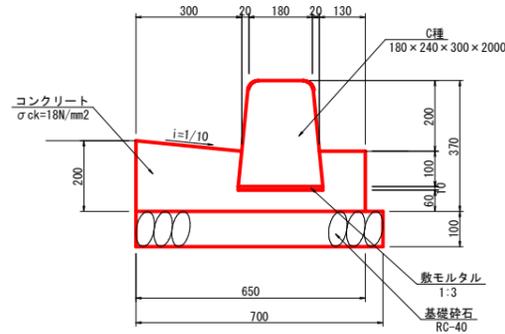
水路間詰工 10m当り数量表				
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1/2 × (0.28 + 0.04) × 0.58 × 10.0	0.928
目地材	t=10mm	m ²	1/2 × (0.28 + 0.04) × 0.58	0.093

公共 実施設計

路線名	国道180号		
国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)			
図名	構造図1		
位置	西伯郡南部町能竹		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全13葉中の内 6		
令和6年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

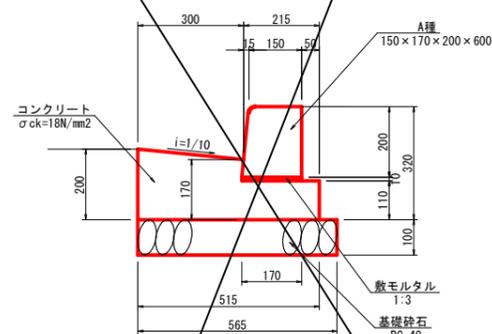
構造図 2

歩車道境界ブロック S=1:10
BSC1



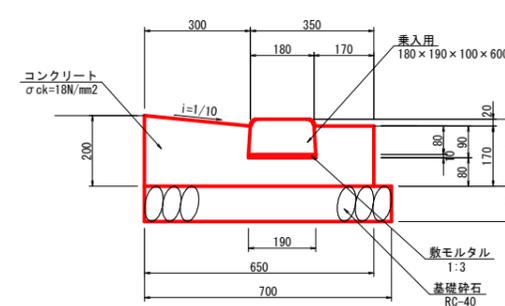
歩車道境界ブロック (BSC1)				10m当り数量表
名称	規格	単位	計算式	数量
境界ブロック	C種 L=2000	個	鳥取県小構造物標準設計図集参照	5.000
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	-	0.896
型枠		m²	-	3.700
敷モルタル	1:3	m³	-	0.024
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m²	-	7.000

歩車道境界ブロック S=1:10
マウンドアップ



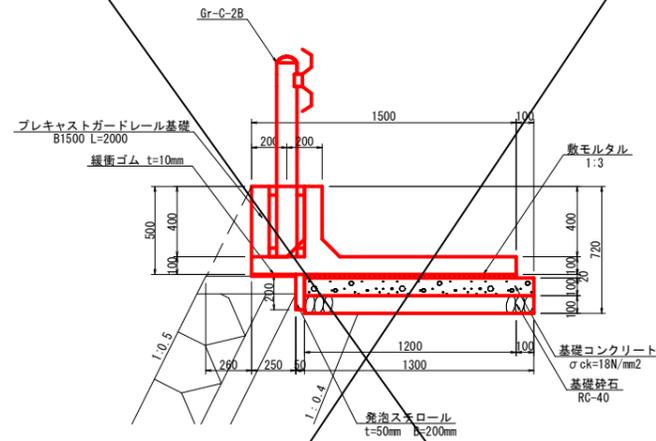
歩車道境界ブロック (マウンドアップ)				10m当り数量表
名称	規格	単位	計算式	数量
境界ブロック	A種 L=600	個	10.0/0.605	16.529
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	$[0.30 \times 1/2 \times (0.20+0.17) + 0.215 \times 0.11] \times 10.0$	0.792
型枠		m²	$(0.20+0.11) \times 10.0$	3.100
敷モルタル	1:3	m³	$0.17 \times 0.01 \times 10.0$	0.017
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m²	0.565×10.0	5.650

歩車道境界ブロック S=1:10
乗入用



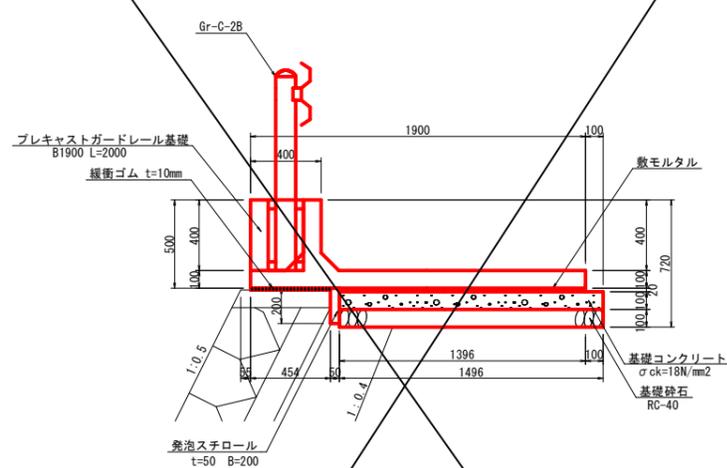
歩車道境界ブロック (乗入用)				10m当り数量表
名称	規格	単位	計算式	数量
境界ブロック	乗入用 L=600	個	10.0/0.605	16.529
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	$[0.30 \times 1/2 \times (0.20+0.17) + 0.35 \times 0.17 - 1/2 \times (0.18+0.19) \times 0.09] \times 10.0$	0.984
型枠		m²	$(0.20+0.17) \times 10.0$	3.700
敷モルタル	1:3	m³	$0.19 \times 0.01 \times 10.0$	0.019
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m²	0.70×10.0	7.000

プレキャストガードレール基礎 S=1:20
BGR4-B1500



プレキャストガードレール基礎 (BGR4-B1500)				10m当り数量表
名称	規格	単位	計算式	数量
ガードレール基礎	B1500 L=2000	個	10.0/2.0	5.000
敷モルタル	1:3	m³	$1.20 \times 0.02 \times 10.0$	0.240
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	m³	$1.30 \times 0.10 \times 10.0$	1.300
基礎型枠		m²	0.10×10.0	1.000
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m²	1.30×10.0	13.000
緩衝ゴム	t=10mm	m²	0.25×10.0	2.500
発泡スチロール	t=50mm B=200mm	m³	$0.20 \times 0.05 \times 10.0$	0.100

プレキャストガードレール基礎 S=1:20
BGR4-B1900



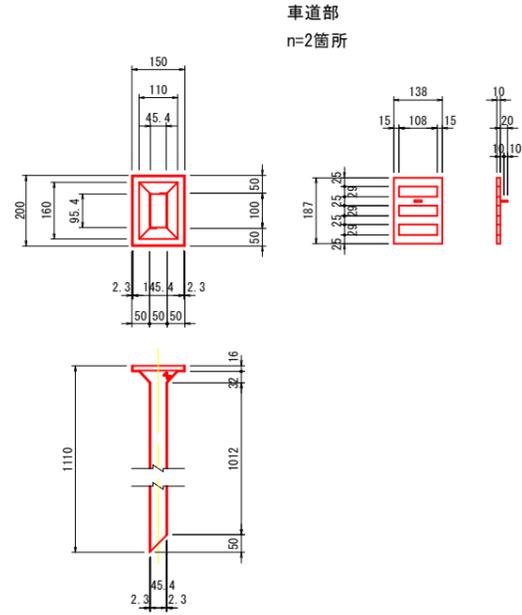
プレキャストガードレール基礎 (BGR4-B1900)				10m当り数量表
名称	規格	単位	計算式	数量
ガードレール基礎	B1900 L=2000	個	10.0/2.0	5.000
敷モルタル	1:3	m³	$1.396 \times 0.02 \times 10.0$	0.279
基礎コンクリート	σck=18N/mm²	m³	$1.496 \times 0.10 \times 10.0$	1.496
基礎型枠		m²	0.10×10.0	1.000
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m²	1.496×10.0	14.960
緩衝ゴム	t=10mm	m²	0.454×10.0	4.450
発泡スチロール	t=50mm B=200mm	m³	$0.20 \times 0.05 \times 10.0$	0.100

公共 実施設計

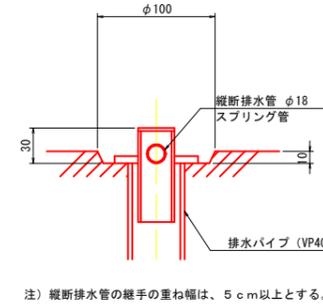
路線名	国道180号		
国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)			
図名	構造図2		
位置	西伯郡南部町能竹		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全13葉中の内 7		
令和6年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

排水・防水詳細図(その2)

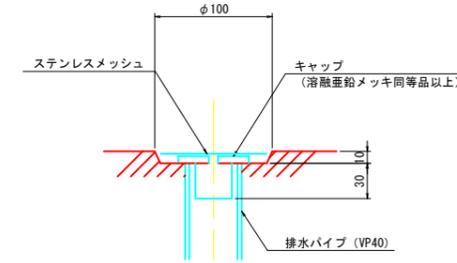
排水柵詳細図 S=1:10



A部詳細図 S=1:3

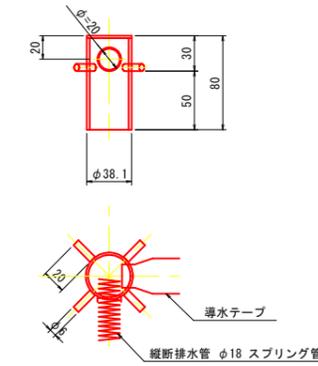


B部詳細図 S=1:3



排水周り詳細図 S=1:20

キャップ詳細図 S=1:3



※排水管差し込み孔は位置を確認の上あけること。また、防錆処理を行うこと。

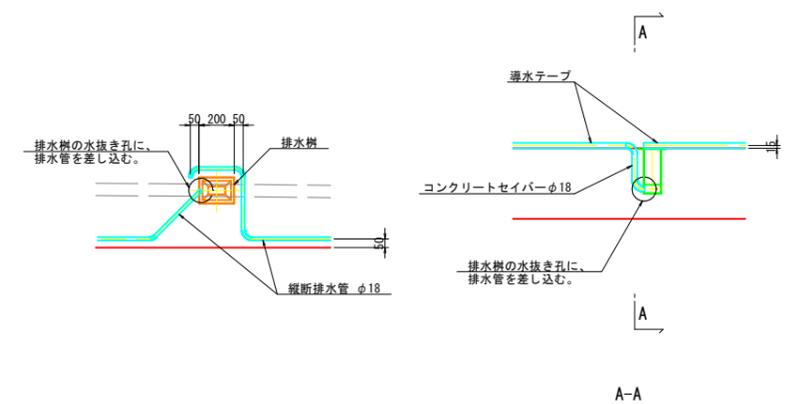
排水管質量表 (1ヶ所当り)

符号	品名	材質	数量	質量(kg)	備考
1	本体	SS400	1	6.2	亜鉛メッキ
2	スクリーン	FC250	1	1.3	
3	チェーン	SS400	1	0.1	亜鉛メッキ
1組合計質量				7.6	

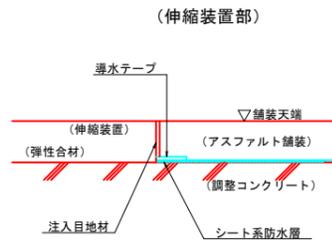
排水管質量表

記号	名称	材質	数量	質量	備考
①	目皿	SS400	1枚	0.6	亜鉛メッキ
②	矩形鋼管	STKR	1本	1.9(1.6)	亜鉛メッキ
③	矩形鋼管	STKR	1本	7.4(7.3)	亜鉛メッキ
1組当たりの質量				W=9.9(9.5)kg	

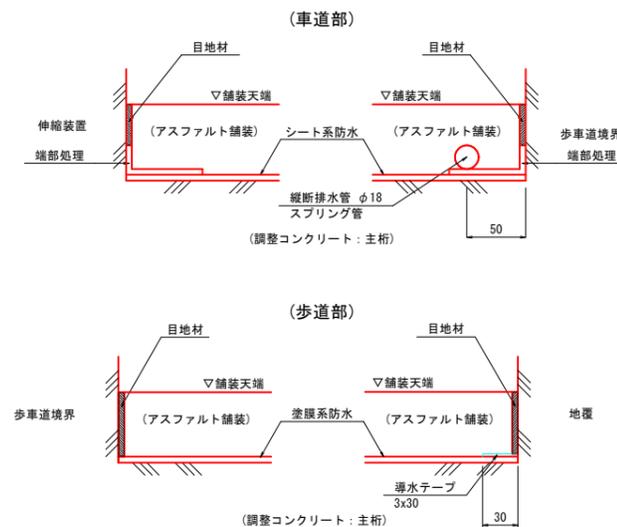
車道側 歩道側



横断排水部詳細図 S=1:3



縦断排水部詳細図 S=1:3



防水工材料表 (全橋当り)

名称	規格、寸法	単位	数量	備考
防水層	塗膜系	m ²	62.47	
	塗膜系	m ²	82.04	
縦断排水管	スプリング管 φ18	m	39.57	ステンレス
コンクリートセイバー	Co用スプリング管 φ18	m	0.62	ステンレス
	b=30・t=3mm	m	1.48	車道側
導水テープ	b=30・t=3mm	m	41.44	歩道側
	タイプ1 VP40、L=790	m	9.48	直管、n=12
排水パイプ	タイプ2 VP40、L=1090	m	3.38	曲管、n=2
	車道用 φ38x80、SS400	個	6	熔融亜鉛メッキ同等品以上
キャップ	歩道用 SS400	個	8	熔融亜鉛メッキ同等品以上
ステンレスメッシュ		枚	8	
目地材	目地テープ b=30	m	142.50	
	注入目地材	m	9.15	

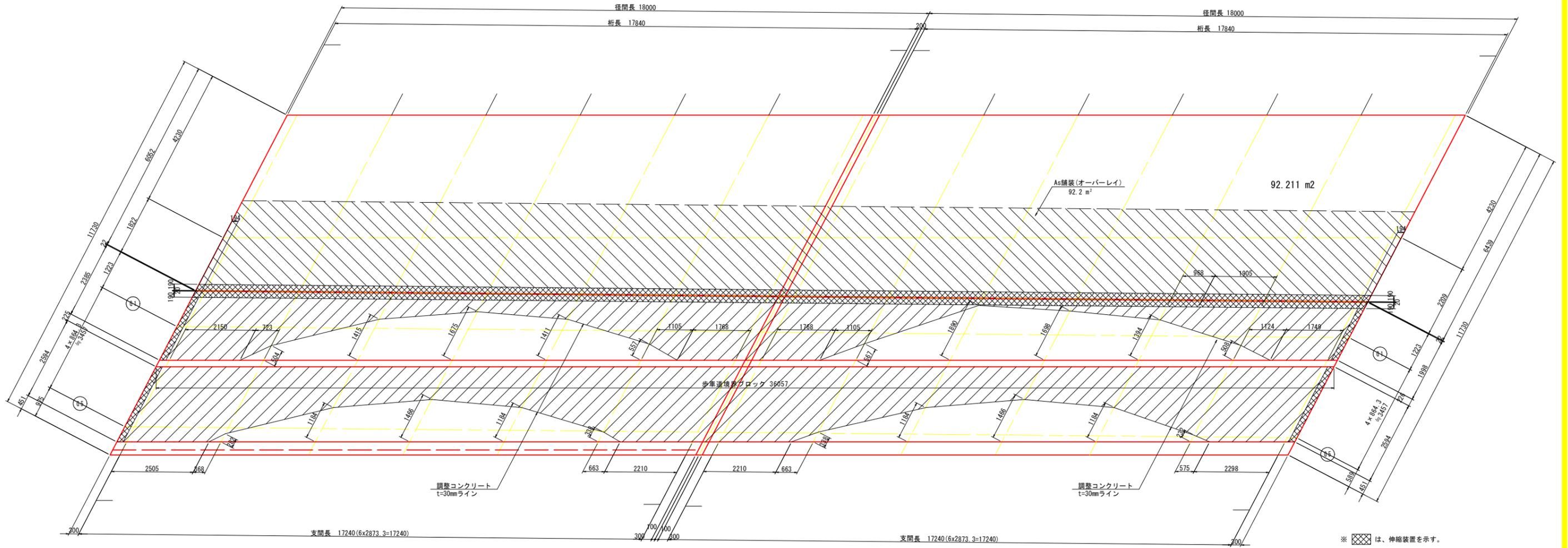
公共 起工

路線名	国道180号
国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)	
図名	排水・防水詳細図(その2)
位置	西伯郡南部町能竹
縮尺	図示 単位 mm
図号	全13葉中の内9
令和6年度施工	鳥取県
西部総合事務所 米子県土整備局	

橋面工詳細図

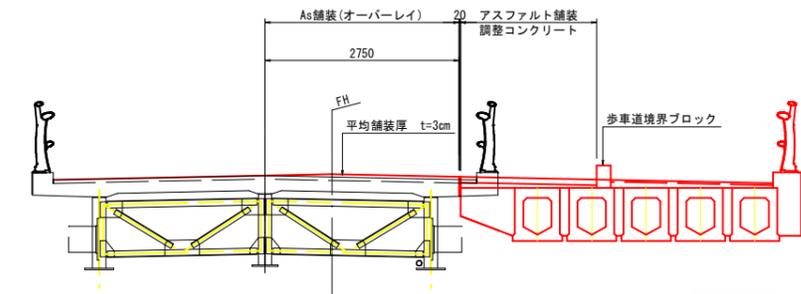
平面図

S=1:60



- ※ は、伸縮装置を示す。
- ※ は、均しコンクリートを示す。
- ※ は、舗装オーバーレイを示す。

標準断面図 S=1:50



舗装厚表 A1-P1 (キャンバー50mm考慮) (mm)

	GE1	S1	C11	C12	C13	C14	C15	S2	GE2	P1
BL t	172	169	143	126	121	125	140	165	168	169
R4 t	135	129	101	85	80	85	100	126	129	130
R3 t	135	130	101	85	80	85	100	126	129	130
R2 t	100	94	55	39	34	39	54	80	83	84

調整コンクリート厚表 A1-P1 (mm)

	GE1	S1	C11	C12	C13	C14	C15	S2	GE2	P1
BL t	92	89	63	46	41	45	60	85	88	89
R4 t	55	49	-	-	-	-	-	46	49	50
R3 t	105	100	71	55	50	55	70	96	99	100
R2 t	70	64	-	-	-	-	-	50	53	54

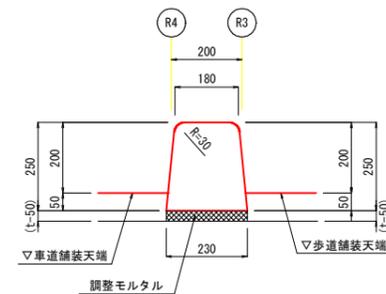
舗装厚表 P1-A2 (キャンバー50mm考慮) (mm)

	P1	GE3	S3	C21	C22	C23	C24	C25	S4	GE4
BL t	169	168	164	138	123	117	122	137	157	160
R4 t	130	129	126	100	85	80	85	101	124	127
R3 t	130	129	126	100	85	80	85	101	124	127
R2 t	84	83	80	54	39	34	39	55	80	83

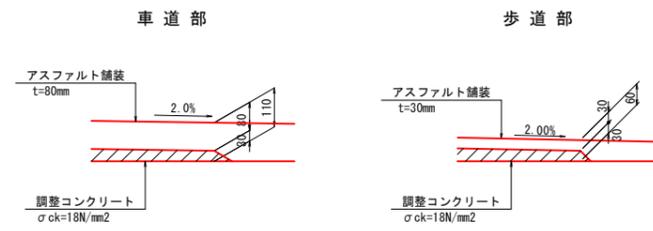
調整コンクリート厚表 P1-A2 (mm)

	P1	GE3	S3	C21	C22	C23	C24	C25	S4	GE4
BL t	89	88	84	58	43	37	42	57	77	80
R4 t	50	49	46	-	-	-	-	-	44	47
R3 t	100	99	96	70	55	50	55	71	94	97
R2 t	54	53	50	-	-	-	-	-	50	53

歩車道境界ブロック形状図 S=1:10



舗装構成図 S=1:10

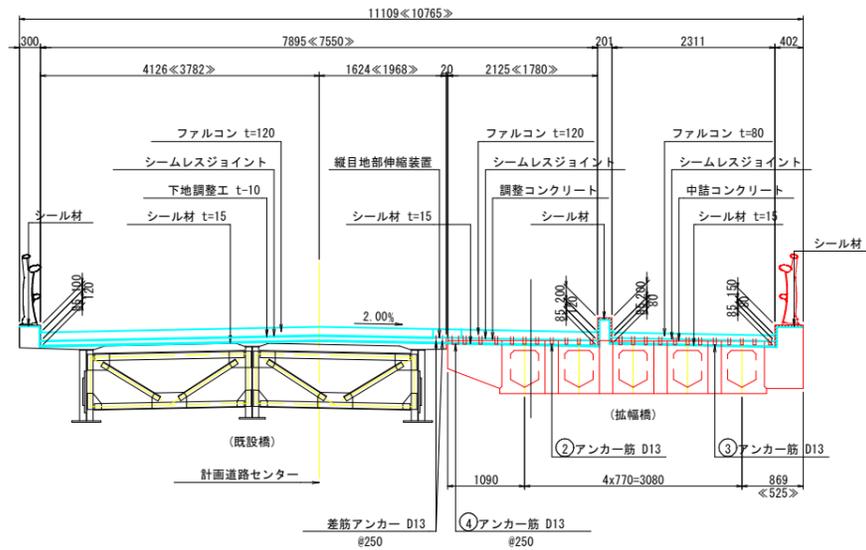


公共 起工

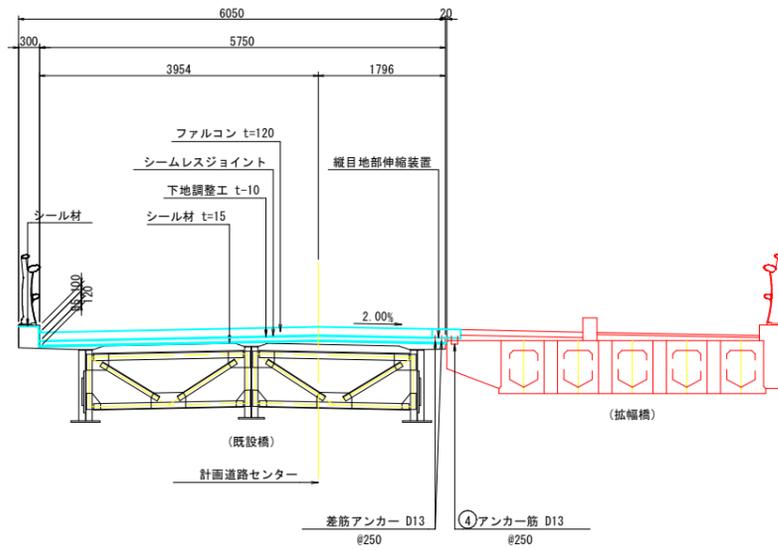
路線名	国道180号		
	国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)		
図名	橋面工詳細図		
位置	西伯郡南部町能竹		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全13葉中の内10		
令和6年度施工	鳥取県		
	西部総合事務所 米子県土整備局		

伸縮装置詳細図 (その1) (能竹橋拡幅橋)

A1・A2部 断面図 S=1:50

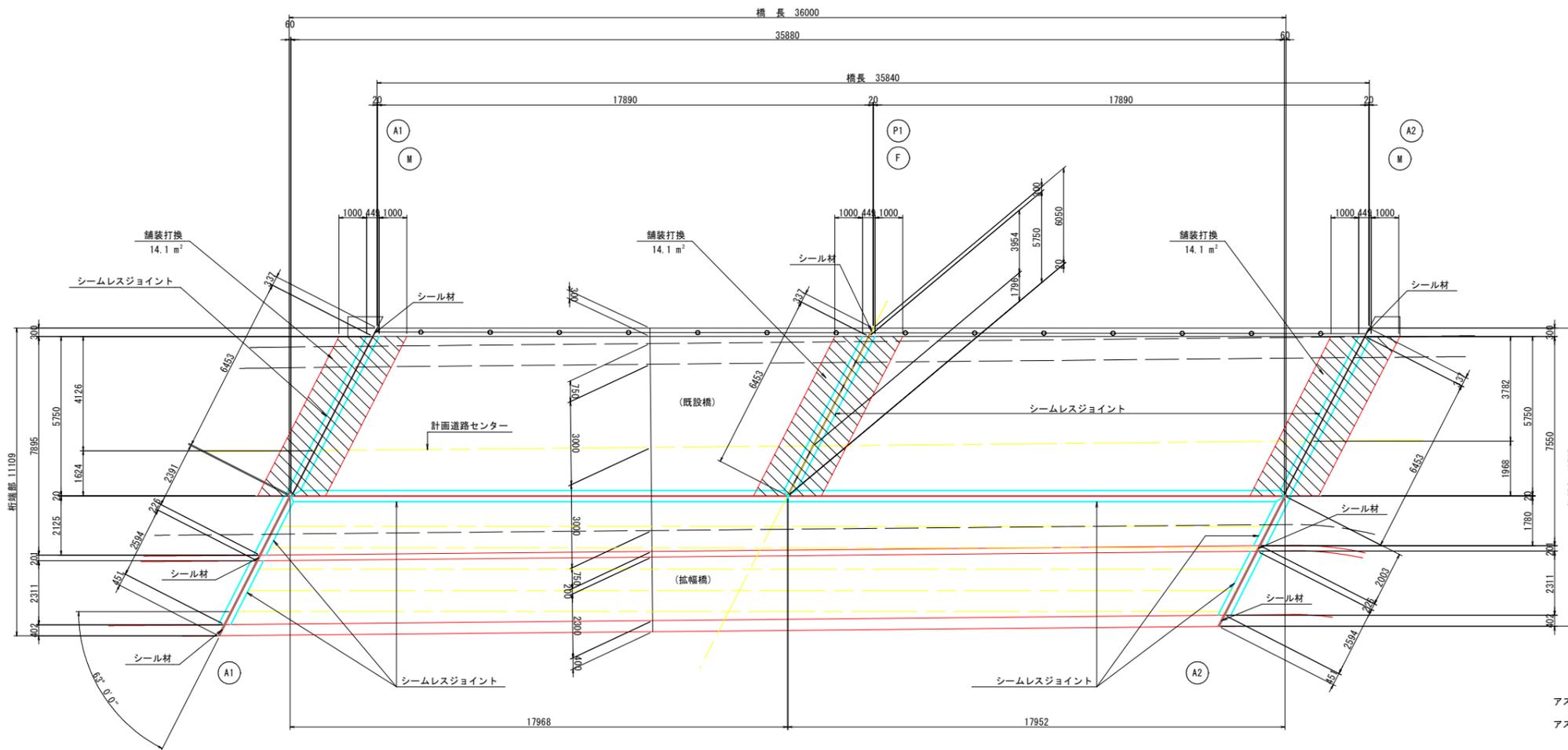


P1部 断面図 S=1:50



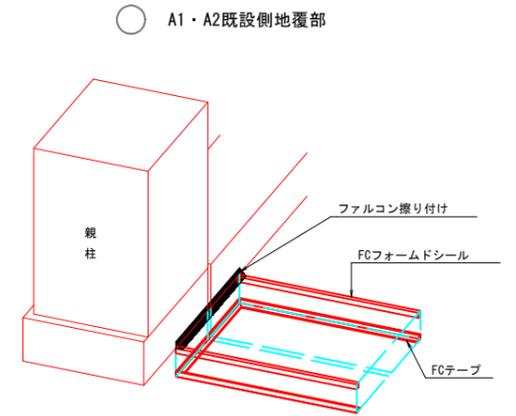
注) < >内はA2部を示す。

配置図 S=1:100

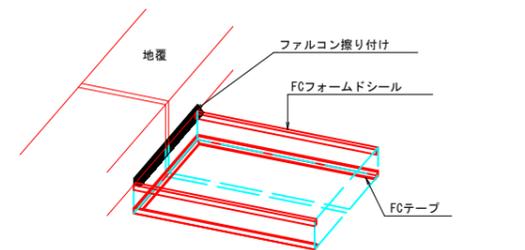


注) 伸縮金物設置延長は、部材避間中心を基準とする。
舗装打換は表層(再生密粒度As改質1型)t=5cm

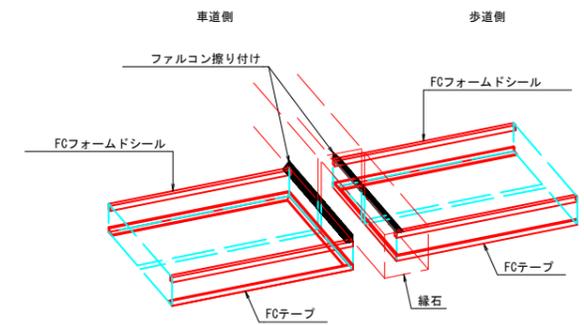
施工境界部イメージ図



A1・A2拡幅側・P1地覆部



緑石部



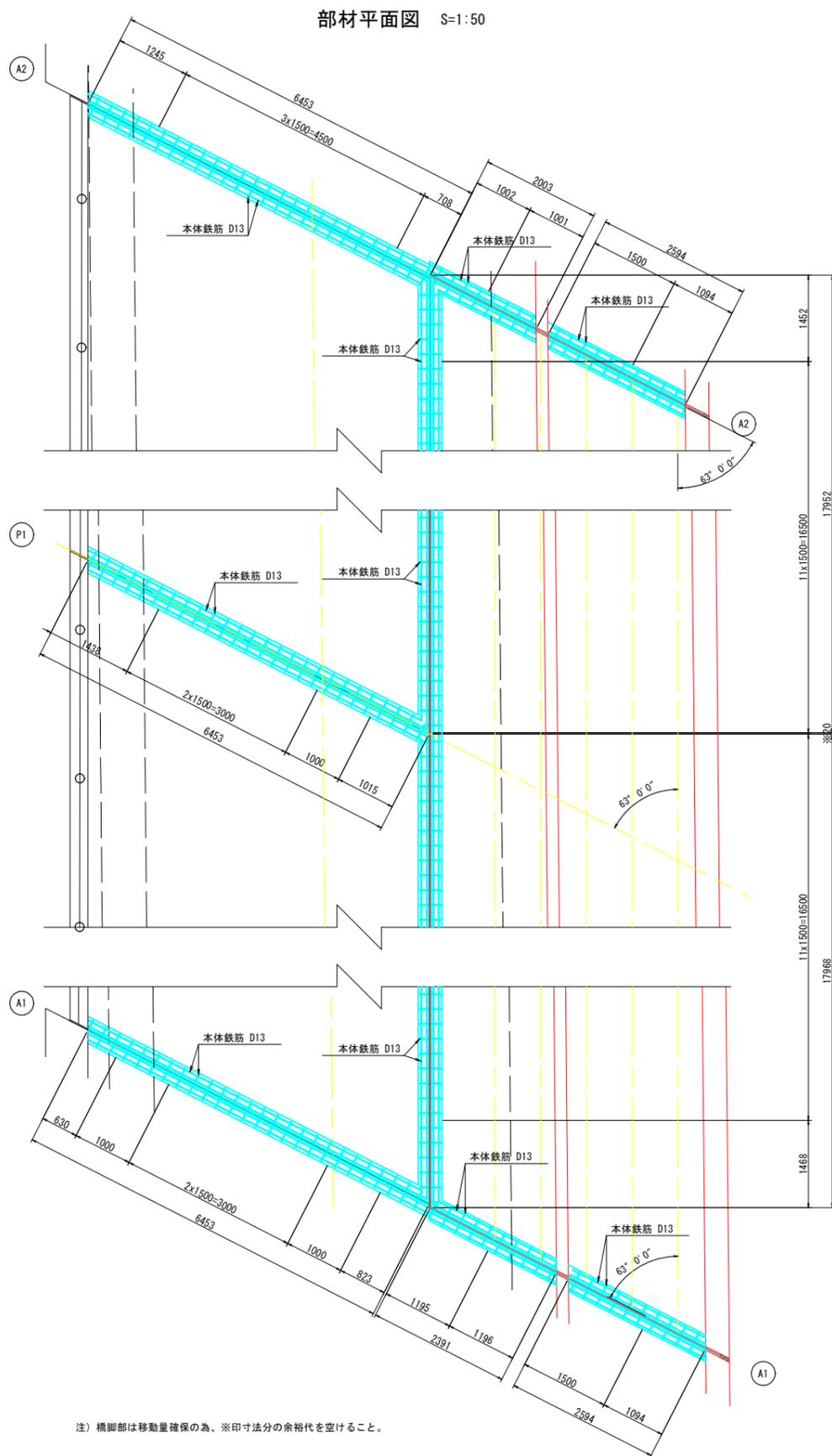
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)		
図名	伸縮装置詳細図(その1)(能竹橋拡幅橋)		
位置	西伯郡南部町能竹		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全13葉中の内11		
令和6年度施工	鳥取県		
	西部総合事務所 米子県土整備局		

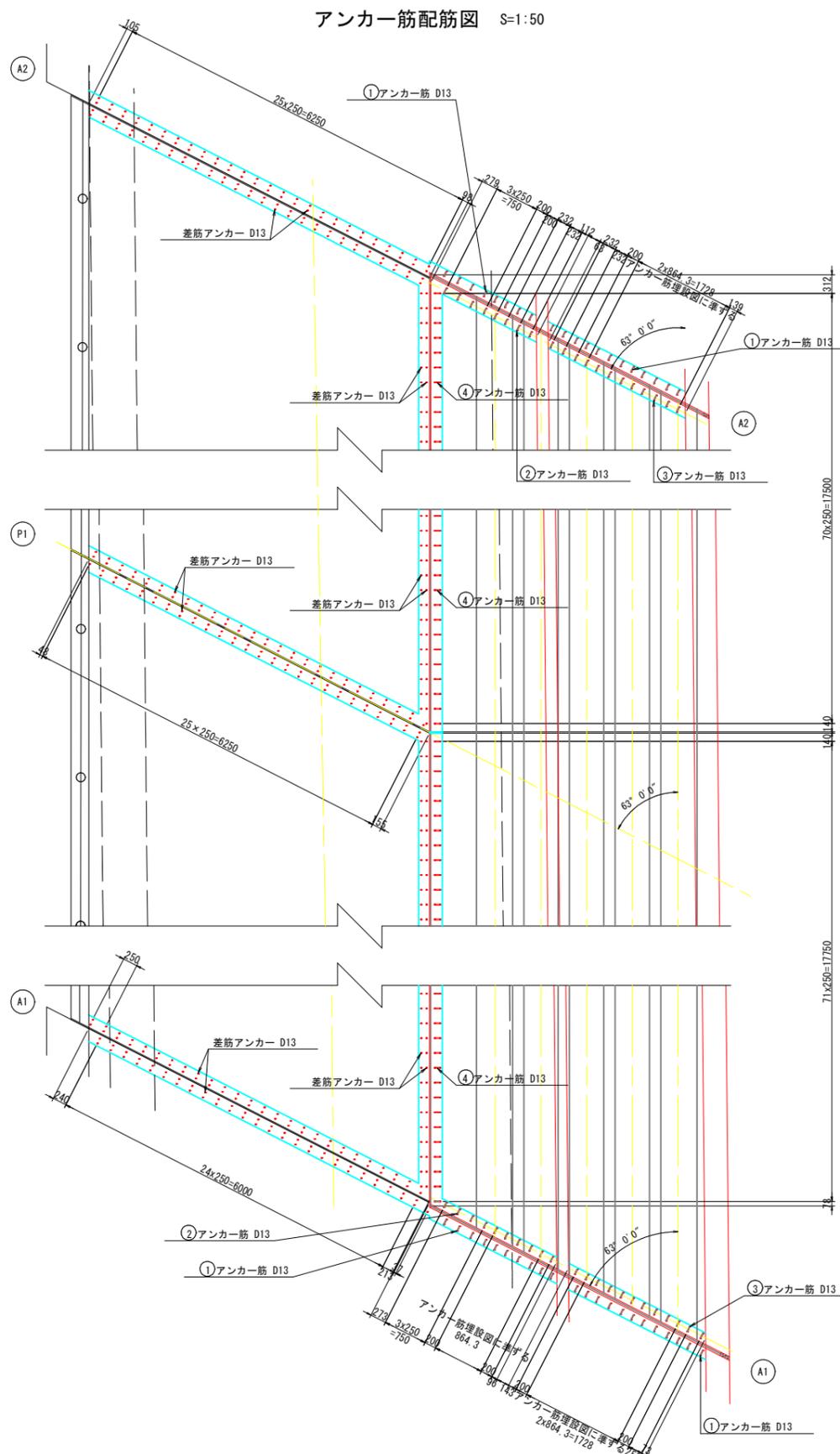
アスファルトカッター切断 t=5cm L=6.45×6=38.7m
アスファルト取壊 A=14.1m²×3=42.3m²
V=42.3×0.05=2.1m³

舗装打換 表層(再生密粒度As改質1型)t=5cm
A=14.1m²×3=42.3m²

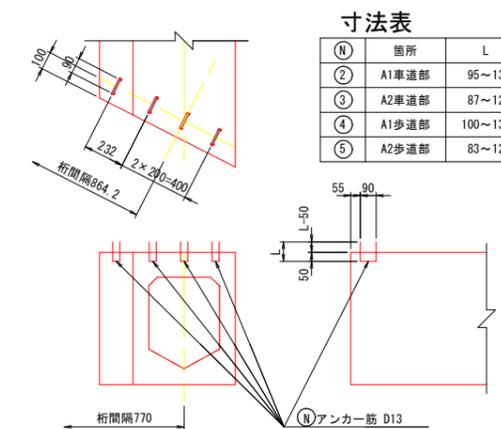
伸縮装置詳細図 (その2) (能竹橋拡幅橋)



注) 橋脚部は移動量確保の為、※印寸法分の余裕代を空けること。



拡幅橋横目地部
アンカー筋埋設図 S=1:20



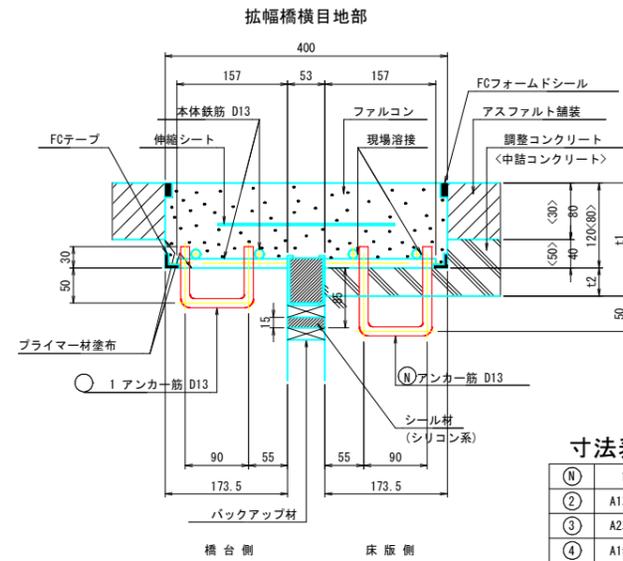
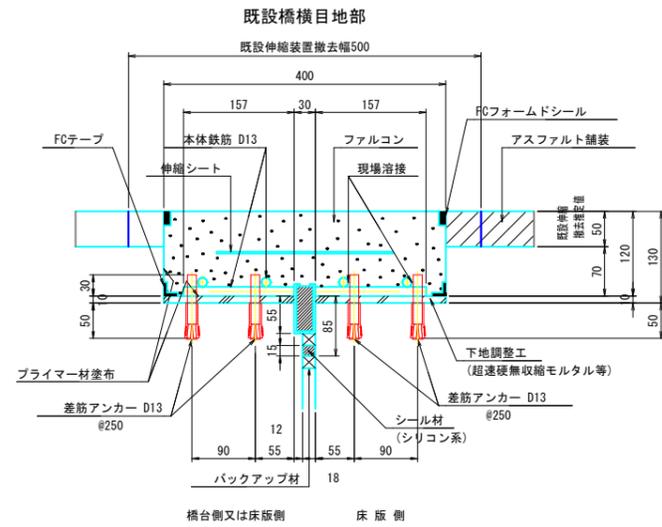
注) 橋台側のアンカー位置は、桁軸方向に平行移動の位置とする。

公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)		
図名	伸縮装置詳細図(その2)(能竹橋拡幅橋)		
位置	西伯郡南部町能竹		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全13葉中の内12		
令和6年度施工	鳥取県		
	西部総合事務所 米子県土整備局		

伸縮装置詳細図 (その3) (能竹橋拡幅橋)

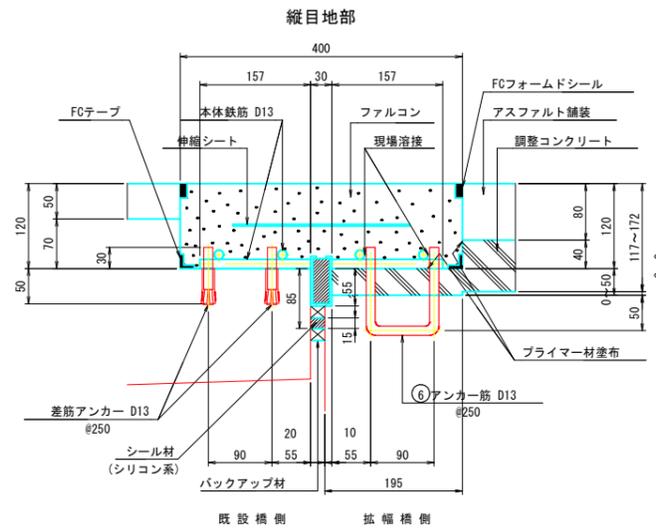
伸縮装置取付断面図 S=1:5



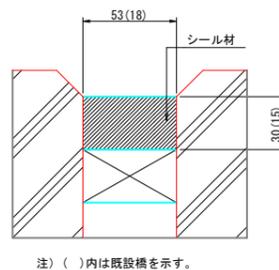
寸法表

(N)	箇所	t1	t2
②	A1車道部	135~172	15~52
③	A2車道部	127~160	7~40
④	A1歩道部	100~135	20~55
⑤	A2歩道部	83~127	3~47

- 注1) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- 注2) ファルコンを舗設する際には、FCフォームドシール・FCテープを使用すること。
- 注3) FCフォームドシールは側面及び路面に立ち上がりがない場合、ファルコン舗設幅で設置、FCテープは施工箇所を囲むように設置すること。
- 注4) 既設伸縮装置は、横目地部は埋設ジョイント、縦目地部はノージョイントを想定。
- 注5) 調整コンクリートの厚さが30mm以下となる場合は、無収縮モルタル等にて高さ調整のこと。
- 注6) < >内は歩道部を示す。
- 注7) 配置図参照により、既設橋横目地部の設置幅前後1mの舗装打換のこと。
- 注8) 縦目地部既設橋側の伸縮装置箱抜部については、必要に応じて超速硬無収縮モルタル等にて補修及び不陸調整を行うこと。
- 注9) 縦目地部拡幅側は、ファルコン厚120mmを確保するため部分的に桁を切り欠くこと。

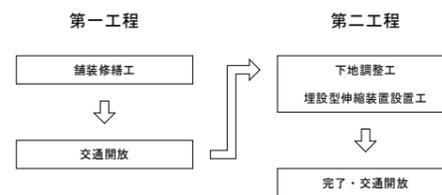


シール材充填図 S=1:2



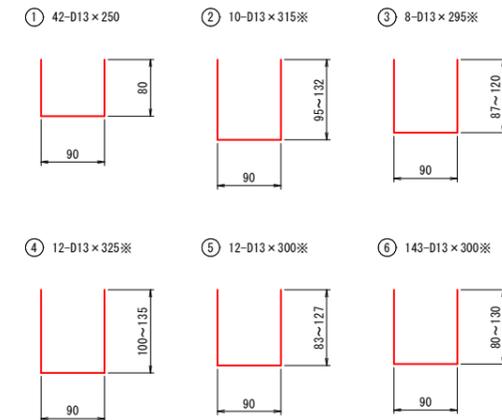
注) ()内は既設橋を示す。

既設橋 施工フロー



- 注1) 既設伸縮装置は舗装修繕時に撤去のこと。
- 注2) 下地調整工は横目地部のみ行う。

鉄筋加工図 S=1:5



数量表 (設置)

名称	品名又は仕様	単位	数量	備考
伸縮金物	シームレスジョイント SJ-M型(新設部)	m	45.502	本体鉄筋、伸縮シート装備。
	シームレスジョイント SJ-M型(既設部)	m	19.359	本体鉄筋、伸縮シート装備。
プライマー材	FCプライマー	kg	19.4	
弾性合材	ファルコン	m ²	3.031	
シール材	シリコン系	L	26.0	伸縮部
特殊成型目地材	FCフォームドシール	m	135.554	
特殊選骨テープ	FCテープ	m	135.554	
バックアップ材	ウレタン系	m	64.861	
差筋アンカー	D13	本	591	既設橋

鉄筋質量表

番号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	一本の質量(kg)	質量(kg)	備考
①	D13	250	42	0.995	0.249	10.5	拡幅橋橋台側 U
②	D13	315 ※	10	0.995	0.313	3.1	拡幅橋A1車道部 床版側 U
③	D13	295 ※	8	0.995	0.294	2.4	拡幅橋A2車道部 床版側 U
④	D13	325 ※	12	0.995	0.323	3.9	拡幅橋A1歩道部 床版側 U
⑤	D13	300 ※	12	0.995	0.299	3.6	拡幅橋A2歩道部 床版側 U
⑥	D13	300 ※	143	0.995	0.299	42.8	縦目地車道部 拡幅側 U
						計	66.3 kg

注) アンカー筋は、下部工及び上部工に計上。
※印は、平均長を示す。

数量表 (撤去及び他材料)

名称	仕様	単位	数量	備考
既設伸縮装置撤去	埋設ジョイント	m	19.359	既設橋横目地部
下地調整工	超速硬無収縮モルタル等	m ²	0.072	既設橋横目地部
バックアップ材	ウレタン系	m	5.450	
シール材	シリコン系	L	6.6	地覆部・縁石部

舗装修繕工	アスファルト	m ²	106.8	既設橋横目地部、縦目地部
-------	--------	----------------	-------	--------------

※アスファルト舗装修繕工は別途計上の事。

公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(能竹工区)舗装工事(補助)		
図名	伸縮装置詳細図(その3)(能竹橋拡幅橋)		
位置	西伯郡南部町能竹		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全13葉中の内13		
令和6年度施工	鳥取県		
	西部総合事務所 米子県土整備局		